

## 2021年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社チームスピリット  
 コード番号 4397 URL <https://corp.teamspirit.com/ja-jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻島 浩司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 戦略企画担当 兼 コーポレート担当 (氏名) 山下 康文 TEL 03-4577-7510  
 定時株主総会開催予定日 2021年11月30日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2021年11月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期の連結業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	2,896	18.5	169	△40.9	174	△40.4	122	△51.9
2020年8月期	2,445	-	285	-	292	-	255	-

(注) 包括利益 2021年8月期 124百万円 (△51.3%) 2020年8月期 255百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年8月期	7.57	7.56	8.1	5.8	5.8
2020年8月期	15.81	15.71	19.9	11.3	11.7

(参考) 持分法投資損益 2021年8月期 -百万円 2020年8月期 -百万円

(注) 2020年8月期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、2020年8月期の対前年同期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	3,171	1,577	49.7	97.20
2020年8月期	2,810	1,445	51.4	89.26

(参考) 自己資本 2021年8月期 1,577百万円 2020年8月期 1,445百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年8月期	265	△0	7	2,447
2020年8月期	395	△86	△41	2,173

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2021年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2022年8月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2022年8月期の連結業績予想（2021年9月1日～2022年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	-	△200	-	△200	-	△140	-	△8.63
	～3,350	-	～△150	-	～△150	-	～△105	-	～△6.47

(注) 1. 2022年8月期の連結業績予想については、事業環境の変化による影響を鑑み、レンジ形式により開示しております。

2. 2022年8月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年8月期	16,227,600株	2020年8月期	16,195,200株
2021年8月期	315株	2020年8月期	276株
2021年8月期	16,224,431株	2020年8月期	16,157,329株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年8月期の個別業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	2,896	18.5	152	△44.0	160	△42.4	109	△54.9
2020年8月期	2,445	34.3	272	12.0	279	14.5	242	8.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期	6.75	6.74
2020年8月期	15.03	14.94

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	3,125	1,550	1,550	49.6	95.53	
2020年8月期	2,774	1,433	1,433	51.6	88.49	

(参考) 自己資本 2021年8月期 1,550百万円 2020年8月期 1,433百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(会計上の見積りの変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「すべての人を、創造する人に。」のミッションのもと、勤怠管理の高度化、勤務状況の可視化、経費精算等各種業務フローのデジタル化を1つのサービス内で実現し、クラウド環境を通してお客様に提供するERPのフロントウェア「TeamSpirit」並びに「TeamSpirit EX(注1)」を提供しております。

当社グループが提供するサービス領域における短期的な事業環境といたしましては、残業時間上限規制等を定めた「働き方改革関連法」(2019年4月施行)の中小企業への適用が2020年4月から開始されたことで、「勤怠管理」の高度化ニーズが高まりを見せています。さらに昨今、テレワーク等の多様な働き方に対応するため、労働時間の正確な把握だけでなく、仕事の見える化によるチームの活性化や非対面でのマネジメントの実現を可能にする「工数管理」への需要も高まっています。

中長期的な事業環境といたしましては、今後多くの企業において生産性向上に向けたDX(デジタルトランスフォーメーション)への取組みがさらに加速することが予想されます。特にエンタープライズ企業(注2)では、2000年頃に一斉導入されたERP並びに、それに付随したデータのエントリー機能を担う「勤怠管理システム」や「経費精算システム」といったERPのフロントウェアシステムのリプレース需要が高まっています。従来、これらのシステムは各社独自の仕様で構築されるケースが一般的でしたが、昨今は更新投資やシステム保守費をかけることなく最先端のサービスを利用することができるSaaS(注3)への関心が高まっています。当社グループは、このようなエンタープライズ企業におけるDXニーズに応えるため、一部のエンタープライズ企業のお客様に先行販売中であった製品「TeamSpirit WSP」を「TeamSpirit EX」に名称変更し、2021年3月1日より本格販売を開始いたしました。そして、「エンタープライズ市場開拓戦略(注4)」を成長戦略の柱に据えて、製品開発、マーケティング、営業の各領域に積極的な投資を行ってまいりました。その結果、2021年8月期下半期(2021年3月～8月)の、エンタープライズ企業を中心としたGB/EBUセグメント(注5)におけるリード数は、同上半期(2020年9月～2021年2月)比で4倍程度増加しており、戦略への手ごたえを実感しております。しかし、GB/EBUセグメントにおける商談は、初回面談から受注まで平均して半年から1年程度(規模によってはさらに長期の商談もあり)のリードタイムを要するため、2021年8月期実績への貢献は限定的でした。

2021年8月期は、EBUセグメント(注5)で年度内に新規受注がクローズできず、トータルのライセンス増加数は満足のいく結果となりませんでした。重点セグメントの1つであるGBセグメント(注5)における新規受注は引き続き堅調に推移しました。また、カスタマーサクセスの活動を通じて既存顧客の解約率は低位に推移し、さらに既存のお客様からの追加受注も堅調に推移したことで、契約ライセンス数は321,534ライセンス(前連結会計年度末比15.8%増)、契約社数は1,531社(同122社増)となりました。

新型コロナウイルスの影響については、一部のお客様で導入プロジェクトの延伸や、コスト削減対策の一環で予備枠として確保していたライセンスを細かく削減する動きが見られましたが、その他特段の悪影響は発生しておりません。中長期的には、働き方の多様化や大企業のDXへの取組みの加速などが追い風となり、「TeamSpirit」並びに「TeamSpirit EX」の需要は増加していくものと考えております。

以上の結果、当連結会計年度におけるライセンス売上高は2,354百万円(前連結会計年度比20.1%増)、プロフェッショナルサービス売上高は542百万円(同11.8%増)となり、売上高は合計で2,896百万円(同18.5%増)となりました。ライセンス売上高はGB/EBUセグメントが牽引し堅調に推移しました。プロフェッショナルサービス売上高は第2四半期に計上したスポットサポートの大口商談が寄与し前年対比で増収となりました。営業利益は、「TeamSpirit EX」の本格販売に合わせて実施したマーケティング活動に伴う広告宣伝費や、主に営業人員の強化に伴う採用費、人件費の増加により169百万円(同40.9%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は122百万円(同51.9%減)となりました。

なお、当社グループはSaaS事業の単一事業であるため、事業セグメント別の記載を省略しております。

(注1) TeamSpirit EX:2018年より一部のエンタープライズ企業のお客様に先行導入し機能拡張を行ってきた「TeamSpirit WSP (Workforce Success Platform)」を名称変更し、2021年3月1日より本格販売を開始したクラウドサービス。EXは、Enterprise Experience、Expansion、Extend、Exceedを連想させる略語。

(注2) 企業規模毎の定義は以下のとおり。

名称	定義
エンタープライズ企業	従業員が1,000名以上の企業
ミッド企業	従業員が100~999名の企業
スモール企業	従業員が99名以下の企業

(注3) SaaS:Software as a Serviceの略称で、サービスとしてのソフトウェアを指す。クラウドサーバーにあるソフトウェアを、インターネットを経由して利用できるサービス。

(注4) エンタープライズ市場開拓戦略:エンタープライズ企業におけるERPのフロントウェア(勤怠管理、工数管理、経費精算、ワークフロー等)は、手組みのスクラッチシステムやオフライン型のパッケージシステムなどの利用が大半であり、それらのシステムをリプレイスしていく戦略。

(注5) セグメントの定義は以下のとおり。

名称	定義
GB/EBUセグメント	General Business/Enterprise Business Unit の略称で、1社あたりの契約ライセンス数が500ライセンス以上の企業から構成されるセグメント
EBUセグメント	Enterprise Business Unit の略称で、1社あたりの契約ライセンス数が4,000ライセンス以上の企業から構成されるセグメント
GBセグメント	General Business の略称で、1社あたりの契約ライセンス数が500~3,999ライセンスの企業から構成されるセグメント
MMセグメント	Mid Market の略称で、1社あたりの契約ライセンス数が100~499ライセンスの企業から構成されるセグメント
SMBセグメント	Small and Medium Business の略称で、1社あたりの契約ライセンス数が99ライセンス以下の企業から構成されるセグメント

## (2) 財政状態に関する説明

当連結会計年度末における総資産は3,171百万円となり、前連結会計年度末から361百万円増加しました。

### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,753百万円となり、前連結会計年度末から306百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は418百万円となり、前連結会計年度末から54百万円増加しました。これは主に、繰延税金資産の増加によるものであります。

### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,594百万円となり、前連結会計年度末から229百万円増加しました。これは主に、繰延収益の増加によるものであります。

### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債はありません。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は1,577百万円となり、前連結会計年度末から131百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

## (3) キャッシュ・フローに関する説明

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は2,447百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は265百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益174百万円を計上したことに加えて、受注拡大に伴い繰延収益が136百万円増加した一方で、法人税等81百万円を支払ったことによるものです。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は0百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出0百万円によるものです。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は7百万円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入7百万円によるものです。

## (4) 今後の見通し

連結業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2021年8月期は、攻めに転じるための1年と位置づけ、製品開発、マーケティング、営業の各領域に積極投資を行ってまいりました。

2022年8月期は、ライセンスARR（注6）30億円超の達成を最重点目標に定め、引き続き、新規・追加ライセンス受注の最大化と、解約率の低下に取り組んでまいります。2021年8月期に行った投資の効果によりパイプラインは堅調に積み上がっており、また2021年8月期に延伸となった一部の大口商談もすでに受注が完了していることから、通期では70,000ライセンス程度のライセンス純増を見込んでおります。

また、「エンタープライズ市場開拓戦略」を加速させるため、製品開発、新規顧客獲得のための先行投資をこれまで以上に拡大させる方針です。当社グループは、同戦略を成功させることが中長期的な企業価値・株主価値の向上に資すると考えており、中長期的なライセンスARRの成長及び収益性の向上を目指し、戦略的に先行投資を増大させていく所存です。

以上により、2022年8月期の通期連結業績予想は、売上高3,300百万円～3,350百万円（うちライセンス売上高2,700百万円～2,750百万円）、営業利益△200百万円～△150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△140百万円～△105百万円を見込んでおります。

なお、当該業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

（注6）ライセンスARR：「TeamSpirit」（関連製品を含む）及び「TeamSpirit EX」のライセンス収入から得られる1年間分の収益。ARRとは、Annual Recurring Revenueの略

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは国内の同業他社との比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,173,924	2,447,990
売掛金	20,971	22,804
前渡金	202,671	225,444
その他	50,105	57,720
貸倒引当金	△578	△17
流動資産合計	2,447,094	2,753,943
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	66,649	67,835
減価償却累計額	△8,504	△22,398
建物附属設備(純額)	58,144	45,437
その他	29,854	29,760
減価償却累計額	△11,644	△16,146
その他(純額)	18,209	13,614
有形固定資産合計	76,354	59,051
無形固定資産		
その他	205	145
無形固定資産合計	205	145
投資その他の資産		
繰延税金資産	161,454	236,745
その他	125,836	122,088
投資その他の資産合計	287,290	358,833
固定資産合計	363,849	418,029
資産合計	2,810,944	3,171,972
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,667	14,622
未払法人税等	59,005	103,570
繰延収益	1,057,031	1,193,715
賞与引当金	5,605	9,180
その他	233,124	273,515
流動負債合計	1,365,435	1,594,603
負債合計	1,365,435	1,594,603
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	798,530	802,288
資本剰余金	788,530	792,288
利益剰余金	△140,208	△17,365
自己株式	△425	△509
株主資本合計	1,446,425	1,576,701
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△916	667
その他の包括利益累計額合計	△916	667
純資産合計	1,445,509	1,577,369
負債純資産合計	2,810,944	3,171,972

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
売上高	2,445,661	2,896,926
売上原価	960,278	1,388,054
売上総利益	1,485,382	1,508,871
販売費及び一般管理費	1,199,536	1,339,846
営業利益	285,846	169,025
営業外収益		
補助金収入	8,905	8,422
その他	701	744
営業外収益合計	9,607	9,167
営業外費用		
支払利息	121	-
為替差損	2,151	3,468
株式交付費	341	92
その他	-	4
営業外費用合計	2,613	3,564
経常利益	292,839	174,627
特別損失		
固定資産除却損	11,220	-
特別損失合計	11,220	-
税金等調整前当期純利益	281,619	174,627
法人税、住民税及び事業税	78,682	127,075
法人税等調整額	△52,441	△75,290
法人税等合計	26,241	51,785
当期純利益	255,378	122,842
親会社株主に帰属する当期純利益	255,378	122,842

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
当期純利益	255,378	122,842
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	30	1,584
その他の包括利益合計	30	1,584
包括利益	255,408	124,427
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	255,408	124,427

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	764,094	754,094	△395,587	△365	1,122,235	△946	△946	1,121,289
当期変動額								
新株の発行(新株予約権の行使)	34,436	34,436			68,872			68,872
親会社株主に帰属する当期純利益			255,378		255,378			255,378
自己株式の取得				△60	△60			△60
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						30	30	30
当期変動額合計	34,436	34,436	255,378	△60	324,190	30	30	324,220
当期末残高	798,530	788,530	△140,208	△425	1,446,425	△916	△916	1,445,509

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	798,530	788,530	△140,208	△425	1,446,425	△916	△916	1,445,509
当期変動額								
新株の発行(新株予約権の行使)	3,758	3,758			7,516			7,516
親会社株主に帰属する当期純利益			122,842		122,842			122,842
自己株式の取得				△83	△83			△83
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,584	1,584	1,584
当期変動額合計	3,758	3,758	122,842	△83	130,275	1,584	1,584	131,859
当期末残高	802,288	792,288	△17,365	△509	1,576,701	667	667	1,577,369

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	281,619	174,627
減価償却費及びその他の償却費	19,564	22,833
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	442	△560
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,943	3,574
受取利息	△18	△22
補助金収入	△8,905	△8,422
支払利息	121	-
株式交付費	341	92
固定資産除却損	11,220	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,028	△1,502
前渡金の増減額 (△は増加)	△57,676	△22,772
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,772	3,954
繰延収益の増減額 (△は減少)	190,468	136,683
その他	49,123	31,344
小計	471,100	339,829
利息の受取額	18	22
補助金の受取額	10,251	7,122
利息の支払額	△121	-
法人税等の支払額	△85,760	△81,961
営業活動によるキャッシュ・フロー	395,489	265,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,403	△805
その他	△3,976	255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,380	△549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△110,000	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	68,530	7,423
その他	△60	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,529	7,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	87	2,262
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	267,667	274,066
現金及び現金同等物の期首残高	1,906,257	2,173,924
現金及び現金同等物の期末残高	2,173,924	2,447,990

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり純資産額	89.26円	97.20円
1株当たり当期純利益	15.81円	7.57円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	15.71円	7.56円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	255,378	122,842
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	255,378	122,842
普通株式の期中平均株式数(株)	16,157,329	16,224,431
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	98,317	32,391
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。